



2021年12月10日

各位

会社名 HEROZ 株式会社
代表者名 代表取締役Co-CEO 林 隆 弘
(コード番号：4382 東証一部)
問合せ先 執行役員CFO 森 博 也
(TEL 03-6435-2495)

プライム市場選択申請書及び計画書提出のお知らせ

当社は、2022年4月に予定されている株式会社東京証券取引所（以下、「東京証券取引所」という）の市場区分の見直しに関して、本日、プライム市場を選択することを決議し、プライム市場選択申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を提出いたしましたので、お知らせいたします。

I. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるプライム市場の上場維持基準の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出した、「株主数」「流通株式数」「流通株式時価総額」「1日平均売買代金」は適合しておりますが、「流通株式比率」については、33.6%と適合しておりません。しかしながら、当社がプライム市場へ移行することは、当社の事業価値を向上させ、持続的な企業価値向上の実現において必須であるとの考えから、プライム市場への上場維持基準を充たすための計画を進めてまいります。

なお、計画については、下記取り組み内容に記載した当社の具体的な取り組み内容を遅くとも2026年4月期までには進めてまいります。

II. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

(1) 基本方針

当社では、「驚きを心に」をコンセプトとして、人々の生活が便利に楽しくなるように、AIを活用したサービスを提供しておりますが、今後も継続的な企業価値向上を目指しつつ公正・誠実な事業活動を行うことで、プライム市場への上場維持基準の遵守を目指します。また、当社の事業拡大に応じた内部管理体制の強化を行うことで、より一層のコーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでまいります。

(2) 課題

当社は、プライム市場への移行基準日時点において代表者2名で57.7%の株式を保有しております。これは、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け安定的な経営を行うこと及び、経営陣と株主の利害関係の一致を図り株主目線での経営を意識することを目的としております。その一方で、流通株式比率を一定程度向上させ、投資家層の拡大をはかることは、重要な経営課題の一つであると認識して

おります。今後は、以下の取り組みによって数値基準の適合を達成し、幅広い投資家層の市場への参入を促したいと考えております。

(3) 取り組み内容

当社役職員の意欲及び士気を向上させることを目的として付与していた、第6回新株予約権、第7回新株予約権及び第8回新株予約権のうち、流通株式数算出のための基準日(2021年4月30日)において、従業員に付与されている135,600株相当の新株予約権が未行使となっておりますが、これらは行使による経済的利益が生じる状態のため、今後行使されるものと考えております。また、業績連動型で権利行使期間が到来していない第11回新株予約権のうち、97,500株相当の新株予約権が従業員に付与されておりますが、当社は、中長期的な成長戦略を実行することで、業績条件を達成し企業価値を向上させ、従業員にとって行使しやすい環境を整備してまいります。

これらが全て行使された場合には、発行済株式数が233,100株増加し、流通株式数が5,287,182株、上場株式数が15,258,682株となるため、流通株式比率は34.6%に向上します。

今後も企業価値の持続的な向上に資する場合には、必要に応じて、役職員向けの新株予約権の発行等を行う可能性があります。その結果、新株予約権の行使が進むことによって流通株式比率の更なる向上を目指してまいります。

加えて、更なる流通株式比率向上のため、一部の事業会社等が保有する当社株式の市場売却等を目指します。

かかる取り組みにより、当社の流通株式比率につきまして、東京証券取引所の定める上場維持基準に適合させ、新市場区分である東京証券取引所プライム市場における上場を維持するように努力する所存であります。

以 上